

5月7日

第2回 3年国語（5月7日～5月31日）の課題

国語科

※提出物を平常点とします。

※5/7にHPに掲載される「5月11日以降の自宅での過ごし方」にある「3年生時間割例」を参考にして自分で時間割を作り、ペース配分してください。

◎必修現代文

(1) 『舞姫』のまとめとして インターネットで

「nhk for school 国語」

→10min ボックス現代文[国語 中・高]NHK for School 『舞姫』

を見てみましょう！ストーリーがわかりやすくコンパクトになっています。

(2) 教科書 p 259～267 模倣と「なぞり」

①本文をよく読む。どんな具体例が書かれているか？「模倣」と「なぞり」、「型」と「形」という二つの対比的なキーワードに注目してみましょう。

②脚注にある外来語、p267左端の重要漢字をノートに書く。

③近日中に郵送予定の「課題プリント」にチャレンジして、答えを書き込む。

(休業明け初回授業時に提出)

◎選択現代文

「共通テスト演習現代文」論理第3回、第4回（p 28～45）、文学第2回（p 119～129）の問題を解き、解答（近日中に郵送予定）を読んで答え合わせをする。

(休業明け初回授業時に提出)

◎選択古文4単位

「力をつける古文ステップ3」の第6回～第10回（p 14～23）の問題を解き、解答（近日中に郵送予定）を読んで答え合わせをする。(休業明け初回授業時に提出)

◎選択古文2単位

【必修課題】

「力をつける古文ステップ3」の第6回～第10回（p 14～23）の問題を解き、解答（近日中に郵送予定）を読んで答え合わせをする。(休業明け初回授業時に提出)

【意欲のある人向け課題】

古文読解力を高めるため、作品ごとの特徴や作者の考え方、作品構造（話型や展開）などを理解する。また、当時の文化や風習、思想など、古典世界を理解するための作品背景などを理解する。これらを踏まえて古典の素養が身につくので、これをまとめたものをレポートする。

具体的には第1回～第10回のそれぞれの本文の内容を要約し、その本文所収作品について、時代区分や文学ジャンルなど、作品について調べたことをレポート用紙にまとめるなど。

提出の際には、表紙に【科目名】【学年・クラス・番号・氏名】を明記すること。レポートがばらけないようにクリップやホチキス止めなど行うこと。ページ番号を振ること。

(休業明け初回授業時に提出)

◎選択漢文・古文演習

「力をつける古文ステップ3」の第4回～第6回（p 10～15）、「力をつける漢文ステップ3」の第4回～第6回（p 10～15）の問題を解き、解答（近日中に郵送予定）を読んで答え合わせを

する。(休業明け初回授業時に提出)